

目標達成計画

作成日: 平成22 年5 月12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災や地震などの災害時での避難体制が地域と連携できていない状態。	地域との連携体制を構築する。	福祉委員や民生委員を通じて 自治会長や連合会長に 協力体制を お話ししていく。	12ヶ月
2	27	フロアで 統一した ケアができていないことがある。	決まったことは 共通の認識として だれしものがわかって 実践できるように する。	会議での 決定事項、の徹底。(だれがみてもわかるように 貼り出すなど) 外部から講師を招いての 研修会。	12ヶ月
3	27	記録が 書き手 本意の文になっている職員が多い。	だれが 読んでも 伝わるような 記録を 多くの職員が 記載できる様にする。	職員 ひとりひとりに 参考資料 手渡し 3ヶ月毎に 記録 見直し 個別 ヒヤリング おこなっていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月